

## 鳥取県告示第 1006 号

次のように保安林の指定施業要件を変更する予定である旨の通知を受けたので、森林法(昭和26年法律第249号)第33条の3において準用する同法第30条の規定により告示する。

平成 19 年 12 月 4 日

鳥取県知事 平 井 伸 治

### 1(1) 指定施業要件の変更予定に係る保安林の所在場所

東伯郡北栄町米里字姥ヶ谷568、570から572まで、字三ノ寄608の1、616の4から616の6まで、北条島宇宝大寺814、815の1

### (2) 保安林として指定された目的

土砂の流出の防備

### (3) 変更後の指定施業要件

#### ア 立木の伐採の方法

(ア) 次の森林については、主伐は、択伐による。

米里字姥ヶ谷568・570(以上2筆について次の図に示す部分に限る。)、571、572、字三ノ寄608の1・616の6・北条島宇宝大寺814(以上3筆について次の図に示す部分に限る。)、815の1

(イ) その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。

(ウ) 主伐として伐採をすることができる立木は、北条町森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

(エ) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

#### イ 立木の伐採の限度並びに植栽の方法、期間及び樹種

次のとおりとする。

### 2(1) 指定施業要件の変更予定に係る保安林の所在場所

東伯郡北栄町米里字亀寄152の1、156の1、157、158の1、164、下神字北亥ノ目山424の4、426の1、427、北尾字八幡山616の1、曲字坂場東平740の2

### (2) 保安林として指定された目的

土砂の崩壊の防備

### (3) 変更後の指定施業要件

#### ア 立木の伐採の方法

(ア) 主伐は、択伐による。

(イ) 主伐として伐採をすることができる立木は、北条町森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

(ウ) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

#### イ 立木の伐採の限度

次のとおりとする。

(「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を鳥取県農林水産部森林保全課及び北栄町役場に備え置いて縦覧に供する。)